

SHOW 航海!! フロントエア

2010年5月1日(土)発行 商工会ホームページ(携帯、PC対応)
第40号
幸手市商工会青年部
発行者 佐伯昌則
編集 総務委員会 <http://sattenavi.com/Blogs/youth/>



あひがし「お疲れ様でした」 卒業生からのメッセージ

マルキヤ家具 柳下直之さん

青年部に入部して約10年、早いもので卒業です。当時は右も左も分からず入りましたが委員長までやらせて頂き、2年間事業を共にする大切なメンバーを1人選出し、先輩、後輩の居る中で委員長が出来る事や「成れる機会があれば1度はやってみた方がいいよ!」と先輩から言われた事を思い出します。事業活動は完璧とは程遠いのですが、こなしてきたものについては今でも鮮明に脳裏に残っています。その時の体制で色はありますが、周りの色と混ざり合う色に変化して行くか、周りとは調和を損りつつ固持する形を撰るか、など様々だと思いますが青年部が1つになつて事業に向かつて行つて下さい。

最後に青年部の活動を通して沢山の仲間と出逢え、私自身以前と比べ、ひと廻りもふた廻りも成長することが出来ました。お陰様で「青年部に入つて本当に良かった!」そう感じた事が出来ました。



大庵工業有限公司 田中 肇さん

私の青年部入会のきっかけは、歴代部長の先輩による強引なお誘いでした。部員としてさまざまな事業に出席をしていただけではありませんが、とくに思い出のある事業としては「歓桜会」とか「屋形船」などは、とても楽しく良い思い出ができました。

その他、青年部の事業に参加できた回数は、とても少なかったけれども若い力を感じさせていたいただき感謝しております。これからも商工業の発展のために活躍を期待しております。長い間青年部の皆様ありがとうございました。



和処 すずや 鈴木雅之さん

いつかは来るこの欄に書くときがきました。何人もの先輩達を見送った自分が卒業するんだという実感を今しみじみ感じています。

青年部に入部して早いもので十数年。色々な経験をさせて頂きました。20周年事業、第4ブロックでの初めての鮪解体、視察研修の始まりである第1回全国大会(札幌)、さくらふれあい祭り、30周年事業等沢山の思い出があります。

中でも勧告への視察研修は凄いいものでした。懇親会でお店のすべての酒を飲み干し。ジント工場の社員食堂で食事したりと普段味わえない事だらけでした。私が委員長を務めた時に行った海釣りでは、爆釣の人、青空の下、早速船酔いの人、せつかく釣った魚をばら撒いちゃう人、とても楽しかったです。それに青年の主張で行った関東大会、遠くまで日帰り旅行みたくて印象的だったなあ。

つと思ひ出話はこの辺で、後輩達に一言。是非委員長をやらないで! 楽しい勉強になるぞ!! 人と人の接し方、時間の作り方、感謝の気持ち等、体で学べるんですよ。そんな君達を誇りに思います。これからもきつとパワー全開で事業に取り組んでいくことと思います。でも時には立ち止まり、息抜きも必要ですよ。自分達の周りの環境(家族、友人)への感謝の気持ちを忘れずこれからも大いに活躍してください。青年部らしさだけは忘れないでね。(あつ、そうそう。青年部らしさだけは忘れないでね。)



卒業生の皆さん、長年にわたる青年部活動、本当にお疲れ様でした。皆さんが伝えてくれた青年部としての心構え、思いをこれからの後輩達に伝えるべく、全力で活動していく所存です。

またお力をお借りする時があるかと思ひますがそのときはよろしくお願ひいたします。

そしてこれからも私達に叱咤激励をお願いするとともに、また一緒にできる日を楽しみにしております。本当にありがとうございました。

幸手市商工会青年部一同

南無青龍大権現!! 高尾山 薬王院 滝修行体験ツアー

「南無青龍大権現!!」

3月22日(月)高尾山薬王院にて、1日修行ツアーが行われました。当日は晴れたものの気温は真冬。テンションの上がらないまま出発しました。バスの中では部長・委員長の挨拶、滝修行の順番を決めるくじ引き、そして何故か佐伯部長の結婚式のDVD鑑賞、アツという間に高尾山に到着しました。

「前日の雨で水量が多く、1年で1番水の冷たい雪解けの時期で、私なら入りませんね。」と、言う過酷な状況のなか、いざ山を下って行く前日の雨で何本かの木々が倒れており、舗装されていない山道を20分近く歩くと、やつと滝修行を行う場所に到着します。白装束に着替え外に出ると皆、

「寒っ!!」

の一言! 滝の様子が奉られている前でお経をあげて頂き、滝場をタワシなどで滝から流れて来た水で掃除をしてから、いよいよ滝行です。

滝は神と言われており、まず身を清めてからではないと、滝の側まで行く事すら許されません。塩と水で両足・両腕・頭を清め、滝の側まで行き両足・両腕・顔を岩場に付け神様に挨拶してから片足づつ付け背中から滝に入っていきます。神様の名前である

「南無青龍大権現!!」

と叫びながら滝に打たれ、寒さは一瞬で不思議な事に温かさすら感じ、何かに包まれている感じがしました!

「感謝の心を忘れず。」

そして、滝行を通じて何かを感じて帰って頂きたいと言言葉頂きました。終えて感じた事は、青年部活動を理解し協力してくれる家族への感謝、そして、周りの人に支えられて生きていく事の再確認でした。1日修行ツアー! とても良い経験をさせて頂きました。

親睦委員会 金久保 浩一



第9回 歓桜会

4月2日(金)第9回、歓桜会が行われました。

前日からの悪天候により室内での会となりましたが、多数の近隣の商工会青年部の仲間たちの参加もあり、終始笑いの絶えぬ事のない楽しい時間を過ごす事が出来ました。

「私自身、今回が2度目の参加でしたが、商工会青年部員達のいつも変わらぬ明るさと前向きなパワーの前に、とても良い刺激をもらう事が出来ました。」

本日に良い交流の場になったと思います。次回で10年目を迎える歓桜会ですが、これからますます続けて行けたらいいと思います。このような会を企画し続けてこられた先輩方、近隣の商工会青年部の皆様、幸手市商工会青年部の仲間たちに感謝致します。

研修委員会 斉藤 勇



東松山青年部さんとの交流会

東松山と幸手のパワーが合体!!

3月27日 和処 すずやにて、東松山市商工会青年部さんとの交流会を行いました。

部長のスローガンどおり出来ましたか? みんなそれぞれ熱く語り合えたんじゃないかなと思います。

色々、問題点もあつたかもしれませんが、それは次に繋がるように改善して今後に生かし、また他の単会とも交流し自分の家業に活かせるようになったらいいと思います。

楽しい時間が過ごせたかなと思います。 研修委員会 川田 英規



事業所紹介

榊千代田設備は、水・お湯・蒸気・空気などの配管工事を行っています。一般家庭の水廻りやエアコン工事から工場プラント工事までさまざまな分野で活動しています。トイレ、風呂、キッチンなどの住宅リフォームも承りますので気軽に声をかけてください。

榊千代田設備 花輪佳男
事業内容 給排水設備、冷暖房設備、工場プラント設計・施工
営業時間 8:00~17:00
定休日 毎週日曜日、第二土曜日
所在地 〒340-0156 埼玉県幸手市南3-21-14
電話 0480-420850
FAX 0480-420498



素敵な町幸手を誇りにしてください さくら親善大使

4月4日(日)満開のさくらの花の下、県立公園権現堂にて、平成22年度さくら親善大使お披露目、引継ぎ式が開催されました。我が青年部からは木村則之副部長が司会進行の大役を務め、権現堂に集まった大勢のお客様たちの前で本年度の大使の紹介を行いました。もはや全国的な桜の名所となった幸手の桜。この場所からまた新しい大使達の幸手をPRする活動が始まります。一人でも多くの方に幸手市のすばらしさを伝えてもらえるよう応援しつつ、大使一人ひとりの素敵な思い出になれば良いなと思えます。



部長コラム

今年も楽しく頑張りますよ!!

季節はずれの雪が降る中、私達幸手市は大変忙しい時期を迎えます。また、昨年からの県立公園として権現堂から権現堂公園へと名前が変更されました。数年前からTVやラジオ等で報道される機会が増え、県外地域から今年約81万人、観光バスで見に来る方や、旅行会社がツアーを企画し日帰りバス旅行などがあり、数多くの人に見て頂きました。権現堂には有名なソメイヨシノが約1000本と菜の花が約6ヘクタール植えており、外野橋から見るコントラストは目にあまるくらい光景です。

実際私も日中、妻と歩いて見たら本当に感動的でした。そして、去年から始めた趣味のカメラを持ち何枚か写真に収める事ができました。皆さんは、今年「花見」をしましたか? 夜桜で宴会も良いですが昼間権現堂を外から覗いて見るのも中々いいものですよ。その時はカメラをお忘れなく! 毎年、沢山の方が訪れるこの権現堂、管理をしているさくら保存会の皆様には感謝をし来年も楽しみにしています。(何かイベントやるべきかな?笑!!) 青年部部長 佐伯 昌則

新役員決定 サッカー部総会

3月17日(水)永ポルドにて青年部サッカー部総会を行いました。当日は22名の方にご参加頂きました。会計報告・活動内容の確認・新役員の発表、新キャプテンには横島孝夫さん、会計には峰岸潤さんに決定致しました。その後懇親会を行い、先輩との交流の場として、とても楽しい時間を過ごせました! マダマダ先輩達も元気一杯!先輩方に負けないよう頑張りたいと思います! お忙しい所、沢山の方にご出席して頂きまして、ありがとうございます! 今年度も青年部サッカー部を宜しくお願い致します!



OBのひとり言

株式会社

ならや 奈良 雅一さん

今年は商工会青年部創立35周年とのことでおめでとうございます。幸手市商工会も50周年を迎え、幸手市商業協同組合のカード事業も15周年になります。商協のカードも3月には新しくピンク色の「あすかるWIRTHカード」へと更新が行われました。このカードの周囲には鳩と手の形をしたマークが小さく印刷されています。このマークは「幸せの手のシンボルマーク」として昭和63年に発表されて以来、幸手市商工会の封筒など各種の印刷物などに利用されていますが、実はこのマークの生みの親は片山部長時代の青年部なのです。「幸手」という地名に因んだマークを作り、いろいろな活動の際にシンボルとして使いたいというとの提案が高橋俊雄委員長のもとで事業として採用されたのが始まりでした。その後の検討を経て、一般の方から募った作品の中からシンボルマークを選ぶことが決まり、応募用紙を駅前配布するなどの活動を通して、小学生から一般の方まで2272点の作品が集まりました。

この力作をすべてカラーで縮小コピーし、パネルに貼り付け、市役所や銀行などの展示場に設置して周り、作品への投票を募るなど幸手市民へのアピールも行いました。その後に行われた選考会において最優秀賞に選ばれた作品が「幸せの手のシンボルマーク」として登録されたわけです。この時の活動を通じてたくさんの方々を知り合えたことが、この後も商工会での事業活動へ誘われる出発点になりました。先日青年部の方にいただいた名刺には標語がプリントされていました。この標語のように「商工会青年部で思いを伝え、心で感じ、仲間と楽しんでください。」



芦葉武尊「たけまる」プロレスマガジン 2009

皆さんこんにちは。幸手の桜は春風と共に桜舞い散る花吹雪!そして新たな新緑の芽吹きとあいなりました。今年の権現堂桜堤の来場者数は延べ81万人だそうです。東京ドーム満席で16個分です!(巨人vs阪神戦16試合分!) 練馬 横浜 とちぎ他県ナンバー1の車が、当たり前のように駐車場待ちで長い列を作っていたのが印象的でした。今や権現堂の桜は多くの方より愛され、また日本有数の桜の名所として成長した、郷土の誇りであることを改めて痛感いたしました。

先日行われました、歓校会では第4ブロック中地区由栗橋町合計80名の青年部員で盛り上がりました。「観校会を行う事で、総会後のブロック、中地区の連携事業を行うに当たり、となり町どうしのコミュニケーションがとり易くなるんだよ」ある部長より頂いた言葉です。幸手市をこえて、多くの同志に支えられ、成果と友好の伝統を作りあげてきた歓校会は次回、第10回記念大会となります。今年のテーマである「感謝」から、来年は新たな可能性への挑戦の幕開けになる事と思います。今後も皆様のご理解ご協力のほど宜しくお願いいたします。

いよいよ5月には 新年の体制での総会がブロックや各単会にて開かれます。参加から参画へ! 本年度、第4ブロックではこのキーワードをよりどころに、青年部活動を通して、それぞれが家業発展のヒントを掴んで頂きたい。ブロック役員全員の活動の目的であり強い思いでもありました。

先日、根岸ブロック長とお話をする機会があり、今年の反省と来年の展望を語りました。参加から参画へ次年度はその前に「何のために?」を意識してみよう。との言葉がありました。皆さんのために仕事をしていますか?何のために青年部活動をしていますか?もつと言いますと何のために生きていますか?(即答は難しいです) まずは行く末を見定めよう!目的を明確に打ち出そう!そして青年部活動も同志と共に強い目的意識を掴んだ上で「参加から参画」に発展させてゆこう! 新たな可能性と存在意義を、次年度も貪欲に見出そうという思いであります。平成22年度通常総会を迎えいよいよ熱い新青年部活動が始まります。次年度も、たけまるプロレスマガジン熱くKY宣言! 宜しくお願いいたします。

今後のブロック活動日程

- 5月19日 第4ブロック通常総会 菖蒲あやめ快感
- 5月27日 第2回正副部長会議
- 5月28日 第2回ブロック役員会
- 6月2日 中地区主張大会 久喜市鷺宮
- 6月5日 南地区主張大会 吉川市
- 6月9日 北地区主張大会 加須市大利根

青年部からのお知らせ 活動予告

1年の始まりです 幸手市商工会青年部 第35回通常総会 5月14日(金) 飛車角

今年は勝つぞ!! 県青連野球大会野球大会初戦 5月28日(金) 対鷲宮商工会青年部 6月2日(水) 敦さん、熱いメッセージをお願いします!! 県青連商工会青年部の主張大会中地区予選会 主張者 梅澤 敦さん

今年も沢山の活動を全力で頑張ります!!

We Love 幸手 青年部員募集!! 当青年部ではこの町を一緒に愛する仲間を募集しております 0480-433830 担当 西山

編集後記

春の穏やかな風が舞う今日この頃... 佐伯部長体制2年目に突入しました。通常総会も第35回を迎え青年部新聞も今回40号と節目のいい年です。ご卒業されます3名の先輩方、長い間大変お疲れ様でした。そして、新たに仲間に加わってくれた新入部員の皆さん、これをチャンスとし自分の引き出しを沢山作り、事業繁栄のきっかけになるよう出会いを大切にしましょう! これからも青年部新聞、ブログ等、外に向けてのPR活動総務委員会頑張りますので、ご理解ご協力宜しくお願い致します。

総務委員会 岩野 義久